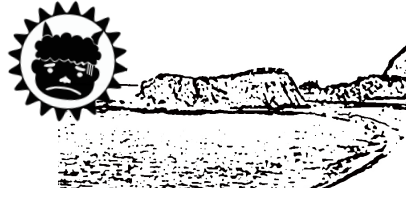


歴史連載「丹後と鬼」



病氣平癒と夏祭り

新型コロナウイルスの影響が収まらない中、不安な日々が続きます。そんな中、予定されていた夏祭りが次々と中止になり、残念な思いをされている方も多いと思います。

そもそも、夏祭りには祇園祭のようにもともと疫病を鎮めるための祭りが多くあります。丹後ではところによって呼び方はまちまちですが、川裾祭と呼ばれる祭りがあります。

網野町浅茂川の通称「かわっそさん」はよく知られており、川の「裾」つまり河口付近で行われる祭りで、川下に流れ着く穢れたものを祓う目的で行われています。

丹後町で東氏が主体となり引き継がれてきた「かわっそ祭」もその一つと言え、立岩に登拝する神事が特徴的です。立岩は麻呂子親王が鬼退治をした際、一匹の鬼を岩に封じ込めたと伝えられています。そこで神事を行うということは、鬼の怒りを鎮めるような意味があったのかもしれませんが、意味合いはよくわかっていません。

前回触れましたが鬼は病をもたらすと考えられており、立岩での神事に病を封じ込める意味があって欲しい世の中になってしまいました。

NPO 法人 TEAM 旦波  
 小山元孝

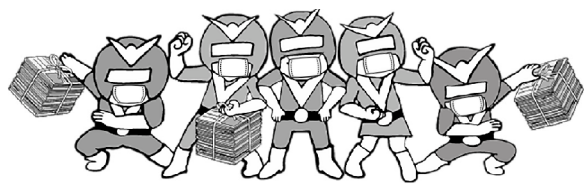
次回の京たんごリサイクルセンター

読み終わった新聞・チラシを箱ティッシュに交換します。

8/22 (土)		8/29 (土)	
午前 9時~正午	午後 1時~4時	午前 9時~正午	午後 1時~4時
間人地区 間人~砂方	宇川地区 平~袖志	豊栄地区 大山~徳光 岩木~成願寺	竹野地区 宮~此代

京たんごりサイクルセンターが回収にまわります。

- 開始時間までに玄関先に古新聞、チラシ等を配置ください。
- 以下の方は、事前または事後にお電話ください
  - ・本道から見えにくいお宅・車の通りにくいお宅(事前)
  - ・矢畑、井谷・鞍内、乗原地区で回収ご希望のお宅(事前)
  - ・時間を過ぎても回収されなかったお宅(事後)



みんなの川柳

今回のテーマは「夏」。ですが、投稿が少数だったので中止です(=)

次回のテーマは、児童・学生対象に「夏休みの思い出」。

優秀賞・面白いで賞・みんなの丹后賞など入賞者には、素敵な景品贈呈します。どしどしご応募ください。

きやろつときやべつの丹後見聞録

丹後王国や農家の手伝いをしながら芸人活動を行うよしもと住みます芸人の丹後滞在記。

緊急事態宣言中のステイホームが終わった後も、イベント中止や活動自粛、困った日々が続いています。皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

僕なんておうち時間長すぎて、ウクレレはじめてたわ。

たしかにえいじ太ってるもんね！

やめてくれるか！

ウクレレ↓高木ブーさん

↓デブが演奏する楽器

っていう先入観！

もし僕のウクレレ気になる人がいたら僕のインスタグラムで動画あげてるんで、「きやろつときやべつ えいじ」で検索してください！

あなたの暑苦しいウクレレ動画、誰も興味ないし。

やめてくれるか！



みなさんお久しぶりです。京都府すみす芸人のきやろつときやべつです！

無理矢理だけど、だいぶポジティブ発想でよろしい！

コロナで異常な日々が続きますけど、みなさんも考え方を変えてポジティブにがんばりましょう！

コロナ↓イベント中止↓することない↓YouTube始める↓みんな見てくれる↓えいじがんばる↓...

もー、えくちゅうねん。でも、本当にYouTube始めたのでみなさん見てくださーいね。

ウクレレ↓高木ブーさん

↓アロハシャツを着たデブが夏に演奏する↓暑苦しいっていう先入観！

ほんでも、これから夏本番で暑苦しいのにマスクつけなあかんからうつつうしいな

発想の順番がネガティブ過ぎるな。もっと人生、前向きに考えてね。

しかし、あかんよ、世界はまだまだウィズコロナ。丹後王国にはよその人いっぱいいるから油断せんと、3密さけてマスクつけて気をつけてよ。お中元のメロン出荷の手伝いも忙しくなるし。

ウィズコロナ↓3密避けてマスクつける↓蜜のように甘い丹後のマスクメロンが美味しい↓人気なので出荷の手伝いが忙しくなるこれで、えーか？

磯の生き物シリーズが終わり、野鳥シリーズ開始です。  
今回は、あまり区別のつかない、カモメとウミネコの話。

## SEAGUL(シーガル)

海岸動物、特に貝類を中心にその生活ぶりを見てきました。今度は思い切って大空を見上げてみましょう。

間人港にはたくさんのウミネコが群れています。みなさんはウミネコとカモメの違いをご存じですか。

少年野球「間人シーガルズ」のシーガルはカモメ。間人に飛び交う鳥をカモメと思い、名前をつけられたのではないかと想像します。旧間人小学校校歌にもカモメの言葉が出てきます。どうも間人の空に舞うウミネコをカモメと大勢の方が思われているのではないかと勘ぐってしまいます。

英語でカモメは seagull、ウミネコは black-tailed gull (和訳 = 黒い尾のかもめ) です。この言葉からわかるようにウミネコの尾羽には太く黒い筋が1本入っています。カモメの尾羽は真っ白で黒い筋はありません。大空を飛ぶ姿を見上げると一目瞭然です。また、間人での観察ではウミネコはカモメよりやや小さく、群れで行動していますが、カモメの場合、単独で飛んでいることが多いです。

その他、日本で見る両鳥の細かな違いを表にして説明しておきます。



ウミネコの営巣 (2008.5.9/ 中浜漁港)



直径7cmのウミネコの卵

	ウミネコ	カモメ
大きさ	約 45cm	約 45cm
産卵	5月頃に国内で繁殖	夏季にユーラシア大陸北部やカナダ西部、アラスカ州などで繁殖
鳴き声	「メウー」「ミャー」猫に似る	「クウー」「クアー」
食性	雑食で、魚類、両生類、甲殻類、昆虫、動物の死骸等を食べる。	魚類や死骸を食べる。雑食性。
渡り	留鳥 (一年中同じ場所に住む)	渡り鳥 (冬に日本にやってくる冬鳥)

自然観察指導員 瀬川 信一

### わくわく玉手箱のコーナー

ワケあり

## 京丹後産ネットメロン

青肉・サイズ 1300g 以上

¥1,500



※小ぶりか傷ありの訳ありネットメロンです。中身には問題ありません。

申込締切 7/31・お届けは 8/1 ~ 8/5

ご注文は中江新聞店 090-9711-3530 まで。

**丹語** 新型コロナウイルス、なかなか終息する心配がありません。医療科学の進歩した現代でもこの有様なのに、昔はどうやって乗り越えてきたのかと思います▼そもそも、細菌が病気を起こすことができちんとわかつたのはわずかに約150年前。コロナのようなウイルスの存在がわかつたのも100年ちょっと前です。それまで疫病は何かわからないうちに死もたらすもの、得体のしれないもので、呪いや祟りによる説も広く信じられていたようです。更に古代になると、疫病はまさに、呪いや祟り、疫病神や鬼が引き起こすと信じられていました。小山氏「丹後と鬼」連載にもある通り、丹後の鬼も、疫病をもたらすもの、又は疫病そのものを象徴化したものだったかもしれない▼そんなことを言うてる間に、とうとう、京丹後市にもコロナ到来。しかも、わが町勤務の米軍さん。事態は変わり、すでによそ事ではなくなってきました。今週中にも梅雨が明けゴッソリキャンペーンもこれからが本番。リスクは高まり、鬼はすぐそこにいるかもしれません。マスクして「鬼は外」並みにアルコール消毒して、今まで以上に予防徹底しましょう。